



交通安全だより 令和5年

R5.1.5

津地区交通安全協会
監修 津警察署

三重県内の交通事故発生状況

(令和4年中 概数)

	総事故件数	人身事故件数	死者数	負傷者数	物損事故件数
4年	52,556	2,917	(59件) 60	3,639	49,639
3年	49,822	2,722	(59件) 62	3,338	47,100
増減数	2,734	195	— 2	301	2,539
増減率	5.5	7.2	— 3.2	9.0	5.4

※ 死者数欄の()内は死亡事故件数を示す。

死亡事故の特徴

(令和4年中)



- 高齢者が約7割を占める
高齢者の死者数41人、構成率68.3%
- 高齢運転者の事故が4割を超える
原付以上第1当事者の事故52件中、高齢運転者の事故は23件、構成率44.2%
- 交通弱者(歩行中・自転車乗用中)が約5割を占める
交通弱者の死者数29人(歩行者11人、自転車乗用者8人)、構成率48.3%
- シートベルト非着用者が約3割を占める
自動車乗車中の死者25人中、非着用者8人、構成率32.0%
- 非着用者8人中、着用していれば助かった人は4人と推定
- 飲酒運転の根絶に至らない
飲酒運転(原付以上第1当事者の事故52件中)による死亡事故4件、前年比+3件

津警察署管内の交通事故発生状況

(令和4年中 概数)

	総事故件数	人身事故件数	死者数	負傷者数	物損事故件数
4年	5,498	385	5	486	5,113
3年	5,175	407	3	497	4,768
増減数	323	— 22	2	— 11	345
増減率	6.2	— 5.4	66.7	— 2.2	7.2

人身事故の特徴

(令和4年中)

- 年齢層別 ～ 高齢者(65歳以上)の死傷者が65人(構成率13.2%)
若年者(16歳～24歳)死傷者が63人(構成率12.8%)
- 路線別 ～ 市道が127件(構成率33.0%)で最多。次いで国道23号が113件(構成率29.4%)
- 事故形態 ～ 人対車両39件(構成率10.1%)、追突169件(構成率43.9%)、車両単独11件(構成率2.9%)
- 当事者別 ～ 交通弱者の死傷者が98人(歩行者40人、自転車58人、構成率19.3%)

津警察署管内の交通死亡事故発生状況

(令和4年中)

区分	月日	発生場所	路線	当事者種別	事故形態
1	6/7	津市桜橋2丁目地内	市道	大型貨物×自転車	その他
2	6/15	津市港町地内	その他	軽四乗用車	車両単独
3	7/1	津市半田地内	国道	軽四乗用車×軽二輪車	その他
4	10/8	津市安濃町地内	その他	自転車	車両単独
5	10/8	津市緑が丘1丁目地内	市道	軽四貨物車	車両単独

(前年対比 +2件、+2人)

死亡事故の特徴

(令和4年中)

- 年齢層別 ～ 高齢者が3人、若年者が1人、中学生が1人
- 路線別 ～ 国道1件、市道2件、その他2件
- 事故形態 ～ 車両単独3件、車両相互(その他)2件
- 当事者別 ～ 交通弱者2人(歩行者0人、自転車2人、構成率40.0%)

全国の状況 (令和4年中)

死者数 2,610人 (前年比-26人)